

令和5年3月17日

北海道教育委員会教育長 様

北海道遠軽高等学校長
山 崎 誠 印

次のとおり令和4年度の学校評価について報告します。

1 本年度の重点目標

（全日制）《3つのTRY》 ・学び方の転換→「主体的対話的（協働的）な探究（学習）」 ・論理的思考様式の育成→「読解力と表現力がキーポイント」 ・これからの社会を創る市民を養成→「アクティブシティズンシップ」 （定時制） ・自ら考え、判断し、自立的な行動ができる生徒の育成 ・基礎学力と基本的生活習慣を身に付けた生徒の育成 ・気力・体力を養い、活気ある明朗な生徒の育成

2 自己評価結果・学校関係者評価結果の概要と今後の改善方策

評価項目	自己評価の結果	学校関係者評価の結果
学習指導	（全日制） 家庭学習の習慣化が必要であり、その内容の指導、時間の確保の仕方などの指導が不足している。 （定時制） 学習についての評価は昨年度より改善した印象だが、家庭学習の定着に課題がある。生徒への学習意欲向上とともに課題である。	（全日制） 生徒のやる気を失わせないように努力をしている。家庭学習の充実のための工夫を期待する。 （定時制） 生徒のモチベーション向上など課題もあるが、取り組みについては評価できる。今後も学力向上に努めてほしい。
改善方策	（全日制） 生徒それぞれの能力、興味関心を把握しつつ、計画的に取り組むことを学級担任、教務部中心に指導していく。 （定時制） 従来の一方的な学習指導ではなく、生徒の持つ学習意欲を引き出すことで課題の改善につなげていきたい。	
生徒指導	（全日制） 生徒の悩み等の把握に努めているが、より表情や行動などをみてこえをかけるような姿勢も必要である。 （定時制） 全体的な評価は昨年度より向上しているが、昨年度課題だった協働の意識付けについてはまだ改善の余地がある。	（全日制） 校則を守らせる努力をしている。概ねよい。 （定時制） 概ねよい評価である。ただし、コロナ禍により、難しい面もあるが、学校を開放する機会を増やしてほしい。
改善方策	（全日制） HR担任のみならず、教科担任、部活動顧問なども積極的に生徒の話を聴き、その情報に応じて保護者と共有していく。 （定時制） 今後も継続して、生徒同士が協働の意識をもち、協力し合える場面を行事だけではなく、普段の学校生活でも工夫していく。	

評価項目	自己評価の結果	学校関係者評価の結果
進路指導	(全日制) 生徒からは安定した高評価を得ているので、より保護者と情報共有を図り、進路指導を行う必要がある。 (定時制) 今年度も引き続き、高い評価をいただいている。課題としては、効果的な情報提供の方法が挙げられる。	(全日制) 的確な指導ができています。就職においても積極的に生徒の将来性を考えて進めてもらいたい。 (定時制) 良好である。今後も生徒の進路希望の実現に努めて欲しい。
改善方策	(全日制) 面談等で生徒の状況を的確に把握し、保護者と連携をとりながら、生徒の主体性を大事にして、生徒に寄り添いながら指導をしていく。 (定時制) より主体的に進路を選択できる生徒の育成するため、自分にとって必要な情報収集や取捨選択能力を身に付けさせたい。	
健康安全指導	(全日制) 生徒達は学校内では決まりを守り、適切に生活できているが、家庭での生活、スマホとのつきあい方の指導が必要である。 (定時制) 感染症対策については、職員・生徒とも意識高く取り組むことができた。	(全日制) スマホの使い方の指導は必要である。保護者と協力しながら進めていってほしい。 (定時制) 概ね良好である。SNSなどのネットマナーについても適宜指導していただきたい。
改善方策	(全日制) 保護者と連携し、家庭での過ごし方、スマホの使用法の指導を生徒指導部中心に取り組む。 (定時制) 今後も継続して感染症対策していく。またネットマナーだけではなく、自他を尊重する指導に力を入れたい。	
いじめの防止	(全日制) 学校独自のいじめアンケートを活用し、実態の把握に努めており、いじめを未然防止することができている。 (定時制) いじめアンケート調査では0件である。今後も生徒理解をベースとした少しの異変も見逃さない姿勢で取り組んでいきたい。	(全日制) 特に大きなトラブルもなく、地方の学校らしく運営されている。 (定時制) 概ね良好である。いじめの早期発見、対応に努めてほしい。
改善方策	(全日制) 今後も独自のいじめアンケートを活用しながら、いじめを未然に防げるよう教職員で一丸となり、情報の共有に努める。 (定時制) 今後も少人数のメリットを活かし、小さなサインも見逃さないような見守りやスクールカウンセラーとの連携を活かし、いじめを未然に防止する取り組みを進めていきたい。	
信頼される学校づくり	(全日制・定時制) HR担任、部活動顧問、関係教職員と保護者の連携が足りないと感じている保護者もいる。	(全日制・定時制) 概ね良好である。様々な機会を活用して教職員と保護者の交流を図ってほしい。
改善方策	(全日制・定時制) プリント配布だけでなく、ホームページやSNSなどを活用し、保護者に学校の情報が伝わるようにする。	
公表方法	学校のホームページで公表する。	